

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、お取引先様との共存共栄の構築を目指します。

（個別項目）

当社は、「人を中心としたオートメーション」のグループ理念のもと、人と技術の「協創」による安心・快適な社会環境の実現を目指しています。「ステークホルダーとの長期にわたるパートナーシップの構築」を行動指針のひとつに掲げており、以下の主たる領域におけるお取引先様との対話を通じ、サプライチェーン全体で持続可能な社会の実現に取り組みます。

- お取引先さまへの EDI 採用を推進し、業務効率向上とともに環境に配慮したペーパーレス化に取り組めます。
- お取引先さまの脱炭素化へ向けた取組みの調査をすすめ支援拡充に取り組めます。
- お取引先さまとの人権デュー・ディリジェンス活動の中で、従業員の健康や安全衛生管理のほか、人権を尊重する活動を通じて、お取引先さまを継続支援していきます。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組めます。

3. その他（任意記載）

当社は、azbil グループ理念および「ステークホルダーとの長期にわたるパートナーシップの構築」を謳った azbil グループ企業行動指針に基づき、購買基本方針、サステナブル調達ガイドラインを定めております。これらの方針やガイドラインに沿って、前述の領域での具体的な取組みを推進してまいります。

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

2025 年 8 月 21 日
(2026 年 3 月 4 日更新)

アズビル金門株式会社 代表取締役 執行役員社長 奥村賢二